

一人ひとりの成長は、地域の皆様のために

充実した研修制度と資格取得奨励支援

質の高いサービス提供に欠かすことのできない職員を『人財』にとらえ、本人の意欲や希望を重視したキャリア支援を実施し、人間的な成長も図ってほしいと考えています。また、仕事にやりがいを感じ、向上心を持って知識・技術を磨き続けられるよう、様々な研修や資格取得支援を後押ししています。

グループ研究発表会

討議を行う研鑽の場を設け、互いの活動結果の理解を深め、グループ全体の更なるサービスの向上へと繋げていく機会となっています。



▲溪仁会グループ研究発表会

- 修学資金貸付制度
- 介護職員初任者研修受講支援
- 介護職員実務者研修受講支援
- 介護福祉士受験対策講座
- 介護支援専門員受験対策講座
- 資格取得助成

- 実務者研修受講は業務扱い
- 受験料は法人負担
- 受験対策講座受講で高い合格率

【高い有資格者率】



平成29年6月1日現在

職員の満足が、より質の高いサービスを

職員の誰もが生き生きと活躍できる風土を創るため、様々な取り組みを進めています。子育てや介護など、家庭の状況から時間的制約を抱えている時期に、仕事と家庭が両立しやすい職場環境を支援するほか、職員の健康増進を図る健康保険組合、産業カウンセラーによる「こころ」のサポート体制など、より一層の充実を図っています。

また、退職金制度・福利厚生、溪仁会グループ独自の企業優待、交流など、安心して楽しく働ける職場づくりのほか、社会から信頼される組織づくりのため「CSR経営」を掲げ、誇りとやりがいを持って更なる高みを追求しています。



▲事業所内保育所「ゆいまーる」

育児支援

- 産前・産後休業
- 育児休業
- 事業所内保育所

介護支援

- 介護休暇、介護休業

健康（介護）サポート

- まめやか相談室（こころの相談窓口）
- 相談室WILL（職員向け医療福祉介護相談室）

交流・企業優待

- ソフトボール大会他親睦交流
- 溪仁会独自企業優待制度

CSR・環境保護活動

- カミネッコン植樹活動
- おたるドリームビーチ清掃活動
- Fun to ECO project



▲溪仁会グループソフトボール大会



▲おたるドリームビーチ清掃活動



▲カミネッコン植樹活動

あなたのライフスタイルに合わせ、無理なくお仕事をできます。

各施設の採用担当者まで、お気軽にご相談ください。

施設がお決まりでない場合は、

総合相談窓口（社会福祉法人溪仁会法人本部）

TEL.011-640-6767

までお電話ください。

札幌市中央区北3条西28丁目2番1号 サンビル5F
（市営地下鉄西28丁目駅下車 ③番出口）

◆介護老人福祉施設

| | |
|------------|----------------|
| 西円山敬樹園 | (011) 631-1021 |
| 岩内ふれ愛の郷 | (0135) 62-3131 |
| 月寒あさがおの郷 | (011) 858-3333 |
| きもべつ喜らめきの郷 | (0136) 33-2711 |
| 手稲つむぎの杜 | (011) 685-3726 |

◆地域密着型介護老人福祉施設

| | |
|---------|----------------|
| 菊水こまちの郷 | (011) 811-8110 |
| るすつ銀河の杜 | (0136) 46-2811 |

◆介護老人保健施設

| | |
|-------------|----------------|
| コミュニティホーム白石 | (011) 864-5321 |
| コミュニティホーム八雲 | (0137) 65-2000 |
| コミュニティホーム美唄 | (0126) 66-2001 |
| コミュニティホーム岩内 | (0135) 62-3800 |

◆軽費老人ホーム（ケアハウス）

| | |
|----------|----------------|
| カームビル西円山 | (011) 640-5500 |
|----------|----------------|

◆認知症対応型共同生活介護

| | |
|--------------|----------------|
| グループホーム白石の郷 | (011) 864-5861 |
| グループホーム西円山の丘 | (011) 640-2200 |

◆在宅複合施設

| | |
|------------------------|----------------|
| 美唄市東地区 生活支援センターすまいる | (0126) 66-2525 |
| 青葉ハーティケアセンター | (011) 893-5000 |
| 円山ハーティケアセンター | (011) 632-5500 |

職員募集案内

「ずっと。」
人と社会を支える



▼中堅管理職講座



- 新入職員研修
- 新入職員フォローアップ研修
- 中堅管理職講座
- 認知症研修
- 地域連携研修
- 倫理的ケア実践研修
- 家族介護支援研修
- 介護技術研修
- コミュニケーション研修
- 快適な職場づくり研修
- 制度改正対応研修

etc



▲テレビ会議システムを使った研修と受験対策講座



▲移動介助研修



▲介護ロボットの導入



海外研修

各種助成制度を活用し、海外の介護施設などを視察するなどしています。
（平成28年度～オーストラリア海外研修）



地域と共に
時代が求めるサービス

詳しくはホームページを
ご覧ください。

<http://www.keijinkai.com/shafuku/>

スマートフォンにも対応▶



2017.10

「ずーっと。」

「一人ひとりの生涯にわたる安心」と
「地域社会の継続的な安心」を支えます。

社会福祉法人 溪仁会の 経営理念

1. 安心・安全

ご利用者様に対して、個人の尊厳に配慮した、質の高い安心・安全なサービスを提供することを目指します。

2. 信頼・満足

ご利用者様、ステークホルダー(利害関係者)、職員から信頼され、満足される事業展開を目指します。

3. 地域に貢献

地域社会と連携、協働を図り、地域の活性化、まちづくりに貢献することを目指します。

溪仁会グループは、
生涯、生き生きと自分らしく過ごせるように、
地域の医療・保健・福祉を支えています。



理事長ご挨拶



社会福祉法人 溪仁会
理事長 谷内 好

福祉はプロフェッショナルな仕事です。高齢者や障がいのある方に対し、常に「思いやる気持ち」を持って真摯に向き合い、自立と生活のご支援を行う毎日を、平穏に過ごしていただくことはとても大切です。

看護、介護、リハビリ、食事などそれぞれの国家資格を持った多職種が、より良いコミュニケーションをとりながら、ご家族や地域の皆さんと共にご利用者に向き合う、包括的なケアの実践こそがプロフェッショナルな仕事です。そして、日々の仕事からの「まなび」は自身を成長させ、内面を豊かなものにしてくれます。その積み重ねがより良いケアの実践へと続きます。

豊かで明るい高齢社会のために、地域社会の福祉向上を願ってこれからも皆さんと共に歩んでいきたいと思っております。

どうぞ溪仁会の扉をたたいてください。

社会福祉法人 溪仁会 主な施設一覧

介護/生活支援/社会復帰

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)



●西円山敬樹園 ●月寒あさがおの郷



●岩内ふれ愛の郷 ●きもべつ喜らめきの郷



●手稲つむぎの杜 ●軽費老人ホーム(ケアハウス)



●カムヒル西円山

介護老人保健施設



●コミュニティホーム白石 ●コミュニティホーム八雲



●コミュニティホーム美唄 ●コミュニティホーム岩内



●菊水こまちの郷 ●るすつ銀河の杜

社会福祉法人の概要

2市3町1村(札幌市・美唄市・八雲町・岩内町・喜茂別町・留寿都村)に所在し、地域福祉に貢献しております。12施設・69事業所。職員数約1,300人。

介護予防/在宅支援/生活支援

地域包括支援センター

介護予防センター

居宅介護支援

通所介護

訪問介護(ホームヘルパーステーション)

小規模多機能型居宅介護

先輩職員メッセージ

介護とは、心を通じ合わせて信頼関係を築くこと。
～安心して暮らせる我が家であるために～

H28年4月入職
畑中 由さん
(西円山敬樹園)



もともと祖母のことが大好きな子ども時代でした。中学生のとき、祖父の入院先で、介護職は毎日お年寄りに触れ合える素敵な職業だと思って、専門学校へ進学しました。隣の病院に祖母が入院していたこともあり、西円山敬樹園の実習を希望しましたが、実習指導がしっかりしているため人気が高く、2年生でようやく実習に来ることができました。来てみて、職員の仲の良さが一番印象深かったです。こんなに楽しそうに、ご利用者と過ごしている、その仲間に自分も入りたいたい!と思いました。実習後、タイミング良く「職場説明会」を開催していたので、参加し、就職を決めました!

入職直後は、見守り介助の時間が長く、実習中褒められたコミュニケーションも、さすがにネタ切れになったり、逆に業務が増えてくると、覚えるのに必死で会話する時間もなくなり、大変だな、と思った時期も正直あったりしました。一番うれしかったことは、名前を覚えてもらったこと。初めての受け持ち担当についた認知症のご利用者は、発語があまりできず、最初は筆談などで対応していました。でも、口から発した言葉を聞き取りたいと思い、こうかな?こうかな?と関わっていくうちに、だんだんと読み取れるように

なって、同時に介助方法も、最初はうまくいかないこともありましたが、上手にできるようになった頃、「ゆうちゃんを呼んで!」と名前を覚えて呼んでくれて、「ゆうちゃん、待ってたよ!」と、わざわざ私を頼ってくれたことが本当にうれしかったです。

ご利用者にとっての「お家」なのだから、お邪魔させてもらっているという気持ちを忘れずに、日々笑いのある、楽しい「我が家」であるよう、自分自身もたくさんコミュニケーションをとって楽しみながら、介護技術も安心して任せられるよう関わっていきたく。実際そのような目標となる先輩職員が敬樹園にはたくさんいます!

そして、介護ってこんなに楽しい、笑顔で働ける仕事なんだよ!とたくさんの人に伝えていきたいです!

ご利用者の頑張る姿を「応援していきたい!」

～通所リハビリでご利用者と楽しく過ごす時間が最高です～

学生時代には、私が介護の仕事に就くとは思っていませんでしたが、紹介されて働いてみるととてもやりがいのある仕事だと感じました。

平成8年に西円山敬樹園に入職して、早いもので20年が経ちました。始めは資格がない為、必死に働いたのを覚えています。専門学校にも通っていませんでしたので、専門知識



がなく先輩方に教えてもらい勉強しました。それでも、入職した当初から介護に対する抵抗感はありませんでした。お年寄りに対する介護という仕事

H8年4月入職
鳥本 有希さん
(コミュニティホーム白石)

事が私には向いていたのかもしれませんが、ご利用者からの「ありがとう」のひと言がうれしくて頑張れたと感じています。また、同期の仲間達にも支えられ、楽しく過ごすことができました。そういう意味ではとても働きやすい職場だったと思います。

平成11年におおばサービスセンターに異動となり、通所サービスの難しさを体験しました。ご家族との関わり方や信頼関係の築き方を勉強することができました。

現在、コミュニティホーム白石の通所リハビリテーションで働き、リハビリの重要性、在宅生活を続ける為の支援について介護員ができることを日々考えています。ご利用者がリハビリを頑張る姿を見ると「応援していきたい!」と強く思います。

通所リハビリテーションの行事などでご利用者と楽しく過ごす時間が最高です。